



WEEKLY REPORT No.1325

<本年度会長方針>

もっと知ってもらおう 我々の活動を

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 田崎 雅三 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号丸越ビル6F
幹事 丹下 富博 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



第1553回例会

職業奉仕月間

平成28年1月28日(木)
クラブフォーラム

於 名古屋東急ホテル
出席計算数
51名中43名出席
出席率 84・31%
前々回出席率 90・00%

★例会プログラム

「ロータリーソング」

指揮者 松本 哲朗
ピアノ伴奏 富板 玲子

「ピクチャー」

津RC 岩鶴 密雄さん

「ニコボックス」

岡部御前、お世話になります。林順治さん、いつもありがとうございます。津RC 岩鶴 密雄さん

本日のクラブフォーラム宜しくお願いいたします。春日井和良

パウダースノー・快晴の中、今シーズン初すべりに行ってきました。

吉田 隆彦

岩鶴さんようこそ！ 林 順治

4年間出席です。飯田 昭夫
クラブフォーラム、危険ドラッグ撲滅キャンペーンへのご協力を宜しくお願いいたします。

会長挨拶 (歴代会長挨拶)

第19代会長(02-03年度)

横井 衛



田崎 雅三・酒井 修
丹下 富博・杉本 忠夫

02-03年度第1回目の会長あいさちは「今を生きて。今を一生懸命に生きましょう」。過去からの教訓も大切ですが、より良き未来に向けて、より大切に今を生きていきましょう、皆様に訴えかけましたのを憶えています。
私が会長を務めさせていただいた時期は、岡部快園さんがR1第2760地区のガバナーを務めておいての時でありまして、私もガバナースタッフの一員でありました。数十名のメンバーがガバナー事務所を中心に活動をいたしますので、1つのクラブの中に2つの事務局があるという状況になります。そのような状態で、なかなか双方の連絡がうまくいかずクラブ運営が難しくなるという話を他のクラブから聞きましたので、

ホームクラブでの私の挨拶は、もっぱらガバナー事務所の様子をクラブの皆様へ伝える、ホームクラブとガバナー事務所とのメッセジャーとして一年間を過ごしました。

もちろん対外的にもガバナースタッフとしてお役もおろそかには出来ませんでした。幹事を務めていただきました小澤幸男さんにも大変お世話になりました。この席をお借りしてあらためて厚く御礼を申し上げます。

その頃の各ロータリークラブでは、まだ女性会員がごく少しかみえませんでした。勿論わがクラブにも女性会員はおみえではありませんでした。翌年度の吉田隆彦年度は20周年を迎える大切な年でありましたので、何とか女性会員をお迎えしたいと思い、照井菜さんをお誘いして当クラブの女性会員第一号としてご入会をいただきました。

以上、当時を振り返り、思い出深い出来事をお話しさせて頂きました。もう一度申し上げますが「今を一生懸命生きましょう」。清聴ありがとうございました。

「クラブフォーラム」

「危険ドラッグ撲滅」

キャンペーンについて

社会奉仕委員長 春日井和良

3月17日のキャンペーン当日

2016 危険ドラッグ撲滅キャンペーン
危険ドラッグはダマ
入場無料
3/17(木)
12:00~19:00
栄オアシス 21
毎月の広場

で2ヶ月を切りました。今まで広報、青少年奉仕、会員組織の各委員長さんにも打合せに加わって頂き内容を詰めて参りました。本日は昨年11月に皆様へお渡ししました企画書の中身から、変わった箇所やキャンペーンの具体的なタイムスケジュールなど決まってきたことを説明させて頂きました。
まず、丹下幹事の「尽力により愛知県薬剤師会の後援を頂くことができました。また、川畑青少年奉仕委員長のご尽力で核となるスティーイベントが加わりました。富士中学校の課外授業として一年生139名に参加してもらい、薬剤師、中京TVのアナウンサーとともにQ&A方式で危険ドラッグについて勉強してもらったコーナーです。
次に協賛企業のチラシ掲載方法が、紙面の3分の1を企業広告などに利用し協賛企業毎500枚ずつ作成配布する方式から、各協賛企業名を一括してチラシに掲載し5000枚を作成配布するやり方へ変えさせて頂きました。



当日は朝6時から資料、展示車両の搬入から始まり19時閉会式、撤収片付の20時過ぎの終了となります。例会の食事はオアシス21控室にて交代で弁当を食べて頂くこととなります。

12時の開会式には吉本明子愛知県副知事の挨拶、来賓挨拶を頂き、県警音楽隊の演奏から始まり、名古屋よしもの芸人さんのステージ、富士中の課外授業と、14時過ぎまで一日休憩をとり、15時半からBOYS AND MENのステージを最後に閉会式となります。

設営から撤収までの会場警備は社会奉仕、記録・撮影は広報、本部アイデンティティコーナー、出演者、来賓対応は役員、チラシ配布は時間ごと各委員会に配力しましたので、各委員長さんで参加出欠をまとめて頂き、春日井まで報告連絡を頂くようお願い致します。その報告を受け、時間帯毎の配布要員を整理させて頂きます。

なお、当日は名城大学ボランティア協議会の学生が10名ほど、

広報委員会 前田 隆久
大澤 伸悟・杉浦 令淑
*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。

2月11日(木) 例会の案内
法定休日

2月18日(木) 例会の案内
卓話

「アクティブライフのための
体と食を科学する」
青・筋を知って健康になろう」
名古屋文理大学健康栄養学科
教授 平林 義章さん



3月半ばでまだ寒い時期の9時間及びキャンパーンですが、全員参加で是非成功裏に終えられますよう、皆様のご協力をお願いする次第です。

3時半過ぎからインターアクト、青年交換学生6名に、ボランティアとして協力してもらえるようお願いしております。

皆さま、お元気ですか。
チャペルヒルは昨日の朝、初雪が降りました。久しぶりの雪！積もることなく、午後からはきれいなキャロライナブルーの青空が広がり今日もその空、続いています。



先週水曜の早朝にワシントンDCのネットワーキングトリップ(笑)から戻ってきました。デューク大学は水曜から、ノースカロライナはすでに月曜から今学期が始まっており2日遅れて授業に通い始めました。早速課題に追われ、すでに学期末のような気がしています。笑 前学期大変だったにもかかわらず、前学期よりも1教科多く履修することにしてしまったのでさらに大変になりそうです!! 実践的な授業が増え、インターン前に履修することはとても有意義だと思うので履修を決意しましたが・・・がんばります。

おもしろいのが、セネガル・ガンビア・モーリタニアなどで使用されている地域言語、ウォルフ語の履修です!! スワヒリやウルドゥー語のように比較的知名度があるわけでもないのにウォルフ語が設置されていることに驚き!! 初級の前期を受けていなかったのが初級の後期に潜入するためには私のウォルフ語レベルチェックを受けなければならず、正式に習ったことはないのでもうなることかと思いましたが無事クラスに参加させてもらうことになりました。チャペルヒルに来てウォルフ語が学べるとは!!! 面白すぎです。正式に学んだことはないのでもいい機会。私の学部やロータリーの平和センターの理数科目の単位としては認められないのですが、楽しいクラスで息抜きになればと思います。

ワシントンDCネットワーキングトリップではUNやワールドバンクなどを訪れたり、紛争解決・平和維持についての講演を聞いたりとても忙しくても興味深い3日間でした。元平和フェローにも会うことができいい刺激を受けました。フェロー同期がホテルで同じ部屋だったのですが、デューク・UNCの平和センターフェイスブック上でニュースレターを発見!! (写真右上) 彼女も私も(おそらく私の同期は皆)この存在を知らず、何か月も前に知らない間に発行されていたことに大笑い。遅くなりましたが、添付いたします…。もう一つはこちらでのカウンセラーのパートさんと田中作次さまご夫妻です! ロータリーの平和会議(?)でお会いになられたそうでお写真を送っていただきました。日本の吉田さま夫妻、こちらのパートさま夫妻、そしてイタリアのファビオさま夫妻と田中作次さまご夫妻と一緒にいつか集まれたらと思います。

Rotary Center Review
The Newsletter of the Duke-UNC Rotary Peace Center
Introducing Rotary Peace Fellows Class XIV
A new cohort of 10 Rotary Peace Fellows arrived in North Carolina in early August 2015 to begin their studies in peace and conflict resolution. They come from 10 corners of the globe and all kinds of life, bringing a diverse range of ideas and understanding. We know they will face many challenges and joys during their time as Peace Fellows. We look forward to watching them grow both professionally and personally as they work towards their degrees. The Center is delighted to support and learn from Class XIV Peace Fellows.

The Class XIV fellows are:
Suzanne Aguirre (Spain)
Marta Ballester (Spain)
Christina Ballester (Spain)



来月は南アフリカのお医者さんの講義に参加しにニューヨーク大学に行きます! ここの授業をできるだけ休まなくてよいようにするとちょっといいフライトがなく、夜行バスで行くことに…。ワシントンDCは6時間弱でしたがニューヨークはその倍! アメリカは広い!!! ワシントン同様、ニューヨーク在住の友人にも会えそうなのでそちらもとても楽しみです。と、遅ればせながらのニュースレターの送付とパートさんの最新写真、お送りさせていただきます。体調を崩されないように毎日お過ごしください。



澤屋 奈津子